

【4/20】「引きこもりだけど、社会に出て働きたい」方へセミナーを開催します

～引きこもり支援をしながら労働力不足の解消に寄与したい～

こんにちは、私は京都府在住の吉野遼太と申します。京都でメンタルヘルスの支援活動をしている者です。記者さんにおかれましては、日々の報道活動にお骨折りいただき、一市民としてとても感謝しております。今回、「引きこもりだけど、社会に出たい。働きたい」という方のために、自宅から出ずに仕事をする方法のセミナー開催が決まりましたのでお知らせいたします。



株式会社ジャンプアップ 代表 吉野遼太



株式会社スライヴケア 社長 川越恵

先月31日、内閣府が自宅にいる15～64歳のひきこもりの人は、全国に146万人との推計値を公表しました。また、京都市によると、ひきこもり相談窓口での相談件数は、窓口再編前と比べ、411件と1.4倍に増加し、来所面談は家族からの相談が60%を占め、当事者は14.4%であり、当事者の来談による相談の難しさが浮き彫りになりました。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000297/297368/tuika2.pdf>

(京都市子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部育成推進課の資料より)

そこで、「引きこもり当事者の方」「引きこもり予備軍の方」「引きこもり主婦の方」向けに、「在宅秘書」「在宅ライター」など、リスクを最小限に抑えて自宅にいながら働く方法をセミナーすることにしました。私は、自宅にいながらでも、自分にできることを活かしてリスタートアップする(小さく起業する)支援をしたいと考え、メンタルヘルスの活動に取り組んでいます。これまで、心理カウンセラーとして多くの引きこもり当事者の方やそのご家族の支援を行ってきました。

今回のセミナーでは、「7年間のひきもり経験者」であり、公認心理師(心理職の国家資格)兼経営コンサルタントとして、カウンセリングの提供や起業・副業支援を行う、株式会社スライヴケア 社長 川越恵をゲストスピーカーに招きます。引きこもり当事者の方の来談が難しい現状を踏まえ、引きこもり当事者の方が、来談せず自宅にいながら受講いただけるよう、オンラインで開催いたします。顔を画面にうつさなくても(顔出し不要で)受講いただける環境です。引きこもり状態の方や、今現在社会生活が苦しい思いをされている方々にも、自宅で仕事をはじめのきっかけを提供し、社会との接点を持てるよう、一人でも多く救いたいと考えています。

ご案内が直前になり大変恐れ入りますが、ご取材いただき、報道のお力で多くの方に知らせていただければ幸いです。何卒よろしく願いいたします。

セミナー名: 引きこもり状態、または予備軍の方、引きこもり主婦の方のための【在宅で小さく起業・副業をはじめする方法】

日程: 2023年4月20日(木)10時～11時30分(最長12時まで)

実施方法: オンライン開催

株式会社ジャンプアップ

代表 吉野遼太(心理カウンセラー)

〒611-0031 京都府宇治市広野町桐生谷 56-24

0774-43-7081

info.accounseling@gmail.com